

独立行政法人
鉄道建設・運輸施設整備支援機構
北海道新幹線建設局長
長谷川 正明 様

推 薦 書 (案)

北海道新幹線新八雲（仮称）駅 デザイン案



令和6年6月

八 雲 町

北海道新幹線新八雲（仮称）駅
駅舎デザインに関する推薦書について

北海道新幹線 2030 年度札幌延伸開業に向け、その工事の推進について日々ご尽力されております貴職に対し敬意を表しますとともに、本町内の工事施工に際し、特段のご配慮をいただいておりますことに心より感謝申し上げます。

新八雲（仮称）駅の駅舎デザインにつきましては、鉄道・運輸機構北海道新幹線建設局長より令和5年10月17日に「新八雲（仮称）駅のデザイン提案書」により洗練された3つのデザイン案をご提案いただきましたことに、改めて感謝申し上げます。

新たに建設される新幹線駅舎につきましては、八雲に降り立つ方々の玄関口として、また、八雲町民にとっては将来の街の存続に係る極めて重要な建築物であるという認識のもと、次世代を担う子どもたちを含む、多くの町民等から意見を頂戴し、この度、一案を推薦することといたしました。

町民の想いを乗せた駅舎となるよう、今後ともご協力をお願い申し上げますとともに、附帯意見について最大限反映していただきますよう重ねてお願い申し上げます。

令和6年6月〇〇日

八雲町長 岩村克詔

推薦する北海道新幹線新八雲（仮称）駅デザイン案

「B案」



<推薦理由>

B案のデザインは、当町のデザインコンセプト「牧場の中にある駅」に対し、森の木立をイメージした木彫の縦ラインを取り入れることで、自然環境と一体感を出すとともに、外装の色味は黒系の落ち着いた色とすることで、風景と調和させつつ、飽きのこないシンプルな形状を見事に表現しており、町民等アンケート、特に中高生から多くの賛同をいただきました。

本デザインの木彫の縦ラインの間からの木漏れ日を感じ、北海道近代酪農発祥の地、八雲の牧場をホームから見渡しながら、歴史ある八雲が更に発展することを願い、B案を推薦いたします。

<附帯意見>

新幹線駅舎建設に係る附帯意見として、次のとおり要望します。

- ・バリアフリーに配慮し動線が無駄にならないようご配慮いただきたい。
- ・過ごしやすく常に快適な駅舎で、子どもたちやおからの不自由な方、高齢者に優しい施設とするよう、ご配慮いただきたい。
- ・外観について、デザインコンセプトである「牧場の中にある駅」を尊重しつつ各季節でも周囲の牧歌的風景に溶け込むよう素材や色調について、ご配慮いただきたい。
- ・駅舎内装には地元産木材をふんだんに使用し、温もりを感じられる駅舎とするようご配慮いただきたい。
- ・駅舎内から広い視野で見渡せるよう、出来るだけガラス張りとするようご配慮いただきたい。



日本で唯一二つの海をもつ町 八雲町

北海道 二海郡 八雲町

政策推進課

〒049-3192 北海道二海郡八雲町住初町 138
TEL : 0137-62-2111 (代表) FAX:0137-62-2120
URL : <http://www.town.yakumo.lg.jp/>